

小論文テーマ一覧

国公立大学／一般入試／社会科学系統

大学名・学部名 学科(専攻(コース))(日程/方式)	言語	出題形式	分野	出題内容
北海道大・法 法学(後)	和	文	政	再軍備問題をめぐり日本の自由主義者の間での様々な論を述べた文より、共通点および相違点などを説明する。(750字)
	和	文	政	支配と服従との緊張関係から現代社会の課題を述べた文より、ある断言が妥当性がないとする理由などを書く。(750字)
北海道大・経済 (後)	和	統	社	人口が減少し過疎地域集落が消滅する可能性があるという文と表より要約し、人口減少地域の将来像を述べる。(2000字)
	和	統	社	正社員と非正規従業員の様々な比較や非正社員の現状などを示す表を参考に、雇用形態の現状と問題点を書く。(1100字)
岩手大・人文社会科 地域政策(後)	和	文	人, 教育	オーストラリアの歴史教育に対する異なる考えを持つ2人の意見を記す文より、経験を踏まえ考えなどを書く。(800字)
	和	文	経, 社	こころの商品化により消費者はお客様へと変化し行動が助長されているという文より、考えなどを論じる。(700字)
岩手県立大・社会福祉 社会福祉(後) 人間福祉(後)	和	文	人	「想定」の枠を超えた学びの大切さを論じた文より、大震災後の復興のために必要な学びとは何かを述べる。(900字)
宮城大・事業構想 事業計画(前)	和	文	社	障がい者雇用を経営戦略化している企業の事例などを紹介する文や図より、障がい者雇用の意義などを述べる。(1200字)
宮城大・事業構想 事業計画(後)	和	統	経	現在に至る日本の航空機産業の変遷を述べた文と図より、今後成長すると思われる産業などを書く。(910字)
秋田大・教育文化 地域文化(後)	和	文	環	タイを例に森林保全は多様な利害が絡む問題と見るべきだという文より、タイ政府の立場で最善策などを記す。(800字)
国際教養大・国際教養 (C)	英	課	犯, 社, 教科	公共の場所に監視カメラを設置することによる利益は個人の自由の制限という欠点を上回るかを論じる。(300字)
福島大・人文社会学群 行政政策学類(前)	和	文	社	仕事と労働は明確に異なるが現代では区別がなくなったという文を読み、労働の意味の変化の説明などを行う。(1200字)
経済経営学類(前)	和	文	社	テレビは家族でなく個人で楽しむものになったという文よりメディアの変化と個人・社会との関係などを記す。(1000字)
人間発達文化学類(文化探究(地域生活文化))(前/小論社)	和	文	人, 法	差別の歴史とその是正をめざす思考実験を論じた文を読み、差別をなくすにはどうしたらいいかなどを述べる。(1200字)
人間発達文化学類(文化探究(地域生活文化))(前/小論家)	和	統	福, 社	高齢者介護の実情を説明する文と図表より要約を行い、高齢者が地域で暮らすことについて考えを論じる。(1200字)
行政政策学類(後)	和	文	政, 法	沖縄復帰やハンセン病患者の人権回復の一方で差別問題はまだ残るといふ文より、例を挙げ解決策などを記す。(1200字)
	和	統	社, 農	農山村の人口が高まっているという文と図表より、若年者の移住による農山村再生の可能性と課題などを記す。(1200字)
経済経営学類(後)	和	文	国	グローバル化によって問題も引き起こされるが推進すべきと主張する文を要約し、その是非を論じる。(1000字)
茨城大・人文 社会科(後)	英	文	経, 科, 教科	経済学者と科学者の研究方法における共通点や障害への対処法を述べた英文を読み、筆者の考えの要約を行う。(600字)
宇都宮大・国際 国際社会(前)	和	文	人, 経, 環	核廃棄物を無償で受け入れようとしたスイスの村の話を読んで要約し、この事例に関する考えを述べる。(1200字)
高崎経済大・地域政策 (後)	和	文	人	学生時代に学んだ役立ちそうにない抽象的な知識でも社会では役立つという文より、教養の意義などを論じる。(1000字)
埼玉大・経済 経済(前/国際ブ) 経済(後)	和	文	文, 国, 社	日本の観光の実態を指摘した文を要約し、外国人観光客をどう迎えるかを経験や事例を含めて書く。(1500字)
	和	文	人, 国, 社	英語公用語化論に関して批判的な考え方が多かったという文を読んで要約し、学生が英語を学ぶ必要性を書く。(800字)
埼玉県立大・保健医療福祉 社会福祉子ども(社会福祉学)(前)	和	文	人, 社, 生	消費を通じて自らのアイデンティティを構築する現代人の現状を記す文より、豊かな社会の消費などを論じる。(500字)
	和	文	科	危機的状況にあるロイヤル島のオオカミ集団を守る3つの方法を記す文より、生態系保護への考えなどを書く。(500字)
社会福祉子ども(社会福祉学)(後)	和	文	人	モノより体験に価値を見出すミニマリストたちの生活を紹介した文より、「個性」とは何かなどを書く。(848字)
千葉大・国際教養 国際教養(前/特色型)	和	課	社, 自然, 芸	影響を受けた作品・地球上の課題の解決策を述べ、数の世界を美という言葉で表現する文を論理的に説明する。(1800字)
首都大学東京・都市教養 都市教養(経営学系)(後)	和	文	政, 経	貨幣の流れから資本主義システムが成立した経緯を論じた文を読み、それが成功しているか否かなどを述べる。(600字)
一橋大・法 法律(後)	英	文	社, 教科	アメリカにおけるインターンシップについて述べた英文を要約し、日本の一部の労働者の社会問題を書く。(1400字)
一橋大・社会 社会(後)	英	文	社, 教科	アメリカにおけるインターンシップについて述べた英文を要約し、日本の一部の労働者の社会問題を書く。(1400字)
横浜市立大・国際総合科 国際総合科(経営科学系)(前/A) 国際総合科(経営科学系)(前/B)	和	文	社	公民連携などによるインフラ整備を述べた文より、東京五輪向けのインフラ再整備への賛否と理由などを書く。(840字)
都留文科大・文 社会(現代社会)(中) 社会(環境・コミュニティ創造)(中)	和	文	政, 社	NPOと政府・自治体の協働の現状と課題を述べた文を読んで内容説明を行い、資産の共同管理について書く。(800字)
新潟大・法 法(前) 法(後)	和	課	法, 社	法定最高速度を時速100キロメートルにすべきだという意見について、賛否両方の意見を示して考えを書く。(1000字)
	和	課	犯, 法, 社	刑罰としての「コミュニティ・サービス」は犯罪者個人・社会全体にとってどのような意義があるか述べる。(1000字)
福井県立大・経済 経営(後) 経済(後)	和	文	社, 科	人間の職がロボットに置き換えられる可能性を述べた文を読み、技術進歩が与える影響や自分の考えを述べる。(800字)
静岡大・人文社会科 法(後)	和	文	政	国家自衛権の正当性を政治哲学の観点から論じた文を読み、自衛戦争は正しい戦争か考えなどを述べる。(780字)
経済(後)	和	統	福, 社	年金未納者が増えているという文と図表より、生活保護受給者が増加するとの指摘に対する考えなどを論じる。(750字)
名古屋大・法 法律・政治(前)	和	文	法	主権と国家の概念を説明する文を読み、地域主権論が日本社会の変動や改革を論じることに對する考えを書く。(1400字)
名古屋大・人文社会 現代社会(後)	和	文	社	近隣住民からの保育園建設反対というNIMBY問題の事例を述べた文より、別の事例の解決法などを書く。(800字)

大学名・学部名 学科(専攻(コース))(日程/方式)	言語	出題形式	分野	出題内容
名古屋市立大・人文社会 現代社会(後)	和	統	文, 人	人間関係に関する3つの設問とその回答などを示す図より、意識変化の傾向とその背景の社会的要因を述べる。(600字)
京都府立大・公共政策 公共政策(後)	和	文	法	ヘイトスピーチは聞き手のとらえ方で危害を与えてしまうという文より、その規制について考えなどを書く。(700字)
福祉社会(後)	和	文	法, 社	ネット上の個人に関する情報の削除を申請する権利を説明する文を読み、事例を挙げて賛否と理由を述べる。(600字)
	和	統	福, 社	貧困率の国際比較などの4つの図より、読み取れる日本の貧困の特徴について他国と比較して述べる。(600字)
大阪大・法 法(後)	和	文	社	日本の企業の職務内容や賃金および男女の差など労働事情の現状と課題を記す文を要約し、考えを述べる。(1600字)
国際公共政策(後)				
大阪市立大・法 法(後)	和	文	社	パンデミックに対する政府や社会の対応のあり方を論じた文より、文中の語句について著者の意図を説明する。(1000字)
	和	文	農	現代日本の農地における経済的な事情や規制を述べた文より、急坂が農業に有利である理由などを説明する。(1000字)
大阪府立大・地域保健学域 教育福祉学類(前)	和	文	人	マイノリティとして社会で生きることに関する教師の手紙を読み、筆者の主張に対する考えなどを述べる。(700字)
	和	文	教育	児童養護施設の子どもの学校から受け入れられにくいという記事を読み、子どもの支援方法などを述べる。(400字)
神戸大・法 法律(後)	和	文	法, 社	選択的夫婦別姓制度に関する6つの文を読み、制度導入に積極的立場と消極的立場の論拠を整理して述べる。(1000字)
神戸市外国語大・外国語 国際関係(後)	和	文	人	コミュニケーションにおける誤解を論じた2つの文の1つを要約し、自分の考えなどを述べる。(1100字)
和歌山大・経済 経済(後)	和	文	経, 教育	日本の教育政策は費用対効果が低いという問題を論じた文と図より、少人数学級採用の是非などを論じる。(700字)
和歌山大・観光 観光(後)	和	文	科	理系技術と文系技術が協力してこそ産業は成り立つという文より、筆者の考えに対する自分の意見などを書く。(900字)
	和	文	芸	映画の表現において省略することが真実の手法とする文より、筆者の考え方に対する自分の考えなどを述べる。(900字)
公立鳥取環境大・経営 経営(後)	和	文	経	生態系と経済との調和がとれた関係を考察する文を読み、経済学の多くが貨幣に焦点を当てて理由などを書く。(900字)
	和	統	経	世界のGDPにおける日米欧の割合と変化を示す表をもとに、先進国と発展途上国の状況などを述べる。(250字)
鳥取大・地域 地域政策(前)	和	文	社	都市化とは結果を予測して行動調整することだという文を要約し、日本の都市化の現状と課題などを述べる。(1100字)
地域政策(後)	和	文	国, 社	日本における現状の移民政策を改善する必要性を記す記事を要約し、地域の視点から何が考えられるかを書く。(1200字)
岡山大・法 法(後)	和	文	医	死の法的定義に関する最近の動向を述べた文より、臓器移植のため死の定義を広げることへの考えなどを書く。(800字)
	英	文	社, 教科	インターネットの利便性と問題点を述べた英文を読み、ある法学者の見解への筆者の反論などを説明する。(350字)
岡山大・経済 経済(後)	和	文	経	複合危機による世界経済の成長鈍化を述べた文と図より、世界的な高齢化が経済に与える影響などを論じる。(700字)
	和	文	科	科学技術への理解の度合いの差を述べた文を読み、その差の意義などを科学技術の危険性に触れて論じる。(600字)
岡山県立大・保健福祉 保健福祉(社会福祉学) (前)	和	文	社	高齢者は偏見を受けやすいという文と図より要約を行い、偏見を受けやすい理由となくす方法などを書く。(475字)
	和	文	社, 教育	子どもの生育環境が無機質化していることを述べた文より、子どもの社会化不全を防ぐ方法などを書く。(450字)
保健福祉(社会福祉学) (後)	和	文	人, 自己	自分も相手も大切に自己表現の重要性を述べた文より、その自己表現が人間関係に及ぼす影響などを書く。(500字)
	和	文	教育, 生	子どもの生きる力を養う大人の責任について述べた文を読み、その力を養うためにすべきことなどを書く。(500字)
県立広島大・人間文化 国際文化(後)	和	文	文, 人	日本社会では世俗的願望により神々が変化すると述べた文を読み、日本の宗教観の特徴をまとめて考えを書く。(600字)
	和	文	人, 社	ヨーロッパには多様性と普遍的な価値があるという文を読み、多様性がもたらした影響などを述べる。(600字)
県立広島大・保健福祉 人間福祉(前)	和	文	経, 社	道路の発達が適地適産につながるという文と3つの図表より、道路ネットワークの整備が与える影響など書く。(620字)
人間福祉(後)	和	文	人, 社, 生	精神的健康と休日の過ごし方の関係を示す文や図表より要約などを行い、必要と考えられる取り組みを述べる。(800字)
広島大・経済 経済(後)	和	文	国	グローバル化に対する2つの見解を論じた文を読み、自分の支持する見解とその理由などを述べる。(500字)
	和	文	政	世界が戦争から得た教訓を記す文を読み、空欄補充を行い国際連合と国際連盟との相違点などを述べる。(650字)
広島市立大・国際 国際(前)	和	統	社	人口減少と産業衰退で縮小する都市の持続可能性を探る文と表より、縮小都市持続のための方策などを述べる。(920字)
	英	文	社, 教科	早起きは三文の得と言われるが人によって効率のよい時間帯は異なるという英文より、その内容を説明する。
下関市立大・経済 経済(前)	和	文	社, 教育	日本での平凡教育と非凡教育の推移を述べた文より、現代の教育の非凡教育への偏向などを論じる。(800字)
国際商(前)	和	統	医他, 生	生活習慣病の患者数や運動・喫煙習慣者の割合などを示す図より、諸習慣と生活習慣病との関係などを述べる。(750字)
公共マネジメント(前)				
山口大・国際総合科 国際総合科(後)	英	文	科, 教科	人工知能研究の進展とそれに伴う影響を述べた英文より、テクノロジー発展の正負の側面などを論じる。(1000字)
	英	文	農, 教科	食料の輸出入における仮想水について述べた英文と図より、日本の食料自給率と仮想水使用量などを説明する。(800字)
山口県立大・社会福祉 社会福祉(前)	和	文	福	ケアにおいて大切なものは目に見えない「かけがえのなさ」であるという文を要約し、自分の考えを述べる。(800字)
	和	統	福	生活意識別にみた世帯数の構成割合の年次推移などの図表をもとに、社会福祉の問題などについて論じる。
香川大・法 法(後)	和	文	文, 人	人種の差異と人種偏見の本質に関する2つの文より、自身が持つ本能的性質にどう向き合うか考えなどを書く。(800字)
	和	文	人, 政, 経, 社	社会関係資本は市民共同体の基盤に深くかかわっているという文より、それについて自分の意見などを書く。(900字)
香川大・経済 経済(後)	和	文	人, 社	ケータイは人間関係を変化させたという文を読み、SNSなどによる影響のメリット・デメリットなどを書く。(1100字)

大学名・学部名 学科(専攻(コース))(日程/方式)	言語	出題形式	分野	出題内容
香川大・経済 経営システム(後)	和	文	人, 社	ケータイは人間関係を変化させたという文を読み, SNSなどによる影響のメリット・デメリットなどを書く。(1100字)
愛媛大・法文 人文社会(後)	和	文	文, 人	自分より相手の意見を尊重する日本人の特徴を述べた文を読み, 欧米的なコミュニケーションとの相違を書く。(500字)
	和	文	社, 生	人や組織への信頼と安心感との関係を述べた文を読んで要約し, 人々が安心を得るために必要なものを書く。(500字)
高知大・地域協働 地域協働(前)	和	文	人, 社	会社などでの従来の共同体の喪失を述べた文より, 困ったときはお互い様の関係性を取り戻す方法などを書く。(1190字)
高知大・人文社会科 人文社会科(社会科学)(前/A) 人文社会科(社会科学)(前/B)	和	文	経, 社	分業などにおける比較優位の原理の応用を論じた文より, 分業がうまくいくために必要なことなどを述べる。(1300字)
九州大・法 (後)	和	文	国, 社	訪日外国人旅行者の動向をまとめた図表などより, 外国人観光客を増やす目的の調査の方法などを述べる。(895字)
	和	文	科, 自然	メンデルによる遺伝の法則の発見を説明する文を読み, 人間の行動の法則を見つける方法などを述べる。(135字)
	英	文	自然, 教科	菌類学におけるペニシリンの発見と研究を述べた英文より, 研究者がいかなる態度を持つべきかなどを書く。(45字)
九州大・経済 経済・経営(後)	英	文	人, 教科	製糸業の歴史を年代ごとに記した英文を読み, 「波乱の多い年代」の具体的な内容などを日本語で説明する。(560字)
	英	文	社, 教科	メコン川流域の開発の歴史を述べた英文より, その開発が現在どのように進められているかなどを説明する。(480字)
経済工(後)	和	文	社, 教科	生存率と死亡率・生存時間の解析などを生命保険に関連させて述べた文を読み, 計算や証明などを行う。
福岡県立大・人間社会 公共社会(前) 社会福祉(前)	和	統	社, 生	母親の育児不安など6つの資料からその要因を読みとって3つに分類し, 母親の育児不安の諸問題を論じる。(800字)
公共社会(後) 社会福祉(後)	和	統	社, 教育	教員の勤務環境に関する5つの資料より, 多くの教員が意欲的に職務を遂行できる条件などを論じる。(600字)
福岡女子大・国際文理 国際教養(後)	和	文	人	西欧地域のコミュニケーションに関する文を読み, 普遍的コミュニケーション理性は成立するかなどを述べる。(1000字)
佐賀大・経済 経済(後) 経営(後) 経済法(後)	和	文	経, 教育	教育成果の不確実性が教育需要のカギだと述べる文を読み, 点数の序列化についての賛否や考えなどを述べる。(1000字)
長崎大・経済 総合経済(後)	和	文	科	科学と非科学の差異をもとに科学の定義を述べた文を読み, 科学とは何かについて説明などを行う。(600字)
	和	統	犯, 社	高齢者の消費者被害の状況を示す図より, 消費者被害の防止のための高齢者への支援策などを論じる。(600字)
長崎県立大・経営 経営(後) 国際経営(後)	和	文	社, 科	日本の雇用の未来における技術革新の影響に関する記事を要約し, 予想される技術的失業への対応策を述べる。(800字)
長崎県立大・地域創造 公共政策(後) 実践経済(後)	和	統	社	女性の活用は企業側にも利益があるという記事と図を要約し, 女性の活躍を推進するための方策を述べる。(800字)
熊本大・法 法(後)	和	文	人	学問を職業にするときに必要な心構えを論じた文より, 問題文に続く文章を理由とともに書く。(1200字)
	和	文	法	人権などの観点から死刑の是非と世論の重要性を論じた文より, 筆者の見解の要約と見解に対する意見を書く。(1200字)
熊本県立大・総合管理 総合管理(前/A) 総合管理(前/B)	和英	文	福, 社, 教科	高齢化社会の諸問題に関する文や英文・資料より, 日本の国民保険の長所や将来起こりうる課題などを論じる。(800字)
総合管理(後/A) 総合管理(後/B)	和英	文	政, 社, 教科	女性の社会進出に関する英文と図より, 地方の政治分野での活躍について読みとれることなどを論じる。(500字)
大分大・経済 (後)	和	文	政, 教育	若者が政治に関心を持つ必要があるという3つの記事より, 若い世代が投票に行くための取り組みなどを書く。(800字)
大分大・福祉健康科 福祉健康科(社会福祉実践)(前)	和	文	社	善人は他人の気持ちに鈍感という文より, ボランティアが独善的にならないように注意すべき点などを述べる。(600字)
	和	統	福, 社, 医他	日本の年代別人口統計の推移を示す図より, 将来問題となる課題の医療・福祉面からの解決方法などを述べる。(560字)
福祉健康科(社会福祉実践)(後)	和	文	人	アメリカの言語教育では事実と意見の区別が明確だという文より, 事実と意見を書き分ける意義などを書く。(200字)
鹿児島大・法文 経済情報(後)	和	文	人, 社, 教育	子どもの声を騒音ととらえる社会状況とその背景にあるものを論じた3つの記事を読んで要約し, 考えを書く。(1200字)
琉球大・法文 人間科(社会学)(前)	和	統	文, 人	1990年代に結婚式や葬儀様式が大きく変化したという文と図より, 人々の暮らしとのかかわりを論じる。(1200字)
総合社会システム(法学)(後) 総合社会システム(政治・国際関係)(後) 総合社会システム(経済学)(後)	和	文	経, 環	際限のない経済成長に疑問を投げかけた文を要約し, どうすれば経済成長と環境保全を両立できるかを述べる。(1200字)
琉球大・観光産業科 観光科(後)	和	課	経, 環	米国の経営学者の考えを参考に, 持続可能な発展のための観光産業に関わる企業の経済活動のあり方を述べる。(1200字)